

2023年2月10日

プレスリリース

日興アセットマネジメント株式会社

「アジア・アセット・マネジメント ベスト・オブ・ザ・ベスト・アワード 2023」
ベスト・パフォーマンス・アワードなど 4 部門で受賞

日興アセットマネジメント株式会社(以下、「日興アセット」)は、「アジア・アセット・マネジメント ジャーナル・オブ・インベストメンツ&ペンションズ」(以下、「アジア・アセット・マネジメント」)主催の「ベスト・オブ・ザ・ベスト・アワード 2023」において、下記の 4 部門で受賞を果たしました。日興アセットの「アジア・アセット・マネジメント」からの受賞は 10 年連続となります。

カテゴリー	部門・アワード名	受賞対象戦略・ファンド
Best of the Best Performance Awards	Japan Large Cap Equity (10 Years) (日本大型株(10年))	国内株式キャッシュリッチ戦略
Best of the Best Performance Awards	Japan Large Cap Equity (20 Years) (日本大型株(20年))	国内株式アクティブバリュー戦略
Best of the Best Country Awards (日本)	Fund Launch of the Year (最優秀新規設定ファンド賞)	グローバル・アグリカルチャー&フード株式ファンド
Best of the Best Country Awards (日本)	ETF Manager of the Year (最優秀 ETF 運用会社賞)	—

運用パフォーマンスを評価するパフォーマンスのカテゴリーにおいて、「日本大型株(10年)」と「日本大型株(20年)」の2部門での受賞となりました。それぞれ、「国内株式キャッシュリッチ戦略」、「国内株式アクティブバリュー戦略」の優れた運用実績が評価されました。日本における「最優秀新規設定ファンド賞」では、世界の人口増加と地球温暖化がもたらす農業や食料などの問題の解決に資すると期待されるビジネスを行なう企業の株式に主に投資する「グローバル・アグリカルチャー&フード株式ファンド」(2022年7月29日設定)が高く評価されました。また、昨年に続き6度目の受賞となる「最優秀ETF運用会社賞」については、新たに4本のETFを東京証券取引所に上場させるなど、投資家の皆さまの様々なニーズにお応えすべくETFラインナップの拡充に努めたことが評価されたものと受け止めています。

「アジア・アセット・マネジメント」は、アジアの資産運用業界において最も影響力を持つ投資・年金ファンドの専門メディアの1つとして高く評価されています。「アジア・アセット・マネジメント」が発表する「ベスト・オブ・ザ・ベスト・アワード」は、過去19年間にわたりアジアにおける優れた運用会社に与えられている賞で、パフォーマンス、国、地域、ASEANの4つのカテゴリーがあります。今回、日興アセットが受賞したパフォーマンスのカテゴリーでは期間別の運用パフォーマンスが、各国をカテゴリーとした賞は同じ国の運用会社の実績やスキルなどが、それぞれ比較・評価され、決定されます。

日興アセットは、今後も、あらゆる市場環境や社会の変化を迅速に捉え、投資家の皆さまやお客様のニーズに沿った革新的かつ質の高いサービスおよび商品を提供してまいります。

以上

※当該評価は過去の一定期間の実績を分析したものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。

「グローバル・アグリカルチャー&フード株式ファンド」について

■手数料等の概要

投資者の皆様には、以下の費用をご負担いただきます。

＜直接的にご負担いただく費用＞

- 購入時手数料： 購入時の基準価額に対し 3.3% (税抜 3%) 以内
 ※購入時手数料は販売会社が定めます。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。
 ※収益分配金の再投資により取得する口数については、購入時手数料はかかりません。
- 換金手数料： ありません。
- 信託財産留保額： ありません。

＜信託財産で間接的にご負担いただく(ファンドから支払われる)費用＞

- 運用管理費用(信託報酬)：ファンドの日々の純資産総額に対し年率 1.8205% (税抜 1.655%)
 - その他の費用・手数料：目論見書などの作成・交付および計理等の業務に係る費用(業務委託する場合の委託費用を含みます。)、監査費用などについては、ファンドの日々の純資産総額に対して年率 0.1%を乗じた額の信託期間を通じた合計を上限とする額が信託財産から支払われます。
 組入る有価証券の売買委託手数料、借入金の利息および立替金の利息などがその都度、信託財産から支払われます。
 ※運用状況などにより変動するものであり、事前に料率、上限額などを示すことはできません。また、有価証券の貸付は現在行なっておりませんので、それに関連する報酬はかかりません。
- ※投資者の皆様にご負担いただくファンドの費用などの合計額については、保有期間や運用の状況などに応じて異なりますので、表示することができません。
- ※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

■リスク情報

投資者の皆様のご投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者(受益者)の皆様へ帰属します。なお、当ファンドは預貯金とは異なります。

当ファンドは、主に株式を実質的な投資対象としますので、株式の価格の下落や、株式の発行体の財務状況や業績の悪化などの影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資する場合には、為替の変動により損失を被ることがあります。

主なリスクは以下の通りです。

【価格変動リスク】【流動性リスク】【信用リスク】【為替変動リスク】【カントリー・リスク】

※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

■その他の留意事項

- 当資料は、投資者の皆様へ「グローバル・アグリカルチャー&フード株式ファンド」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。
- 当ファンドをお申込みの際には、投資信託説明書(交付目論見書)などを販売会社よりお渡ししますので、内容を必ずご確認の上、お客様ご自身でご判断ください。

投資顧問契約および投資一任契約にかかる留意事項

投資一任契約に基づく投資、または投資顧問契約に基づく助言は、主に株式や債券など値動きのある証券(外貨建証券には為替変動リスクもあります)を対象としているため、お客さまの運用資産の評価額は変動し、投資元本を割り込むことがあります。

当該契約に係る主なリスクは以下の通りです。

①価格変動リスク、②流動性リスク、③信用リスク、④為替変動リスク、⑤カントリー・リスク、⑥デリバティブリスク、⑦マーケット・ニュートラル戦略およびロング・ショート戦略固有のリスク

■ご負担いただく手数料等について

●投資顧問報酬等

投資顧問契約及び投資一任契約の対価として、投資資産残高(投資資金額が5億円以上であることが前提)に対して年率3.3%(税抜3.0%)を上限とした投資顧問報酬が契約期間に応じてかかります。また、契約内容によっては、固定報酬に加え成功報酬をご負担いただく場合があります。

●その他費用

その他費用として組入有価証券の売買委託手数料などがかかる場合があります。

投資一任契約に基づき投資信託を組入れた場合は、投資信託の信託報酬、信託財産留保額、組入れ、解約等に際しての手数料等、組入有価証券の売買委託手数料、有価証券の保管などに要する費用、管理費用、監査費用、設立に係る費用、借入金の利息、借株の費用などがかかる場合があります。

[ご注意]

- ※ 成功報酬、その他の費用については、運用戦略および運用状況などによって変動するものであり、事前に料率、上限額などを表示することができません。
- ※ 上記のリスクや手数料等は、個別の契約内容等により異なりますので、契約を締結される際には、事前に契約締結前交付書面を十分にお読みください。

日興アセットマネジメントについて

日興アセットマネジメントは、日本そしてアジアを代表する資産運用会社です。株式、債券、オルタナティブ、マルチアセットなど多様な資産クラスを対象とするアクティブ運用や ETF(上場投資信託)を含むパッシブ運用など、革新的な投資ソリューションを提供しています。

日興アセットマネジメントは 60 年を超える実績を誇ります。約 25 の国・地域から集まる人材は多様性に富み、約 200 名* の運用プロフェッショナルが約 27 兆円**の資産を運用しています。世界 11 カ国・地域***において事業を展開し、グローバルな視点を活かしてお客様のニーズにお応えする様々な商品を開発するとともに、優れた運用パフォーマンスの実現を追求しています。銀行などの金融機関、証券会社、生命保険・損害保険、ファイナンシャルアドバイザーなど、国内外の計 400 社超の販売ネットワークを通じ、個人投資家の皆様や年金基金や金融機関など世界中の機関投資家のお客様に対して幅広いサービスを提供しています。

詳しくは、日興アセットマネジメントの公式ホームページ <https://www.nikkoam.com/>をご覧ください。

* 日興アセットマネジメント株式会社および連結子会社の役社員を含む。

** 日興アセットマネジメント株式会社および海外子会社の連結運用資産残高(投資助言を含む)の 2022 年 9 月末現在のデータ。

*** 日興アセットマネジメント株式会社、海外子会社および関連会社を含む。

日興アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 368 号

加入協会:一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会